

福岡県立大学における治療と仕事の両立支援に関する基本方針

(平成30年3月15日)

1. 福岡県立大学（以下「本学」という。）は、治療を受けながら働く意欲がある職員について、治療と仕事の両立を積極的に支援します。
2. 本学は、支援体制の充実を図るため、原則として、病休等の職員が復職準備を始めるとき、当該職員の復職等を支援する「復職等支援チーム」を設置します。
3. 本学は、職員本人の意向、能力及び安全性を十分に踏まえ、支援を行います。
4. 本学は、治療と仕事の両立に対する重要性を本学の構成員全員が認識し、互いに協力しあいながら、働きやすい職場風土をつくります。
5. 本学の職員は、自分自身の健康管理を適切に行い、疾病予防に努めます。
6. 本学の職員は、病気休職又は病気休暇中は治療・療養に専念し、職場復帰に向けた生活を心がけます。
7. 病気休職から復帰する場合、病気休職前の業務に就くことを原則とします。
8. 治療と仕事を両立させるために必要な場合には、一時的に勤務時間や勤務日数を短縮したり、業務内容の変更や配置転換をする等の配慮、支援を行います。